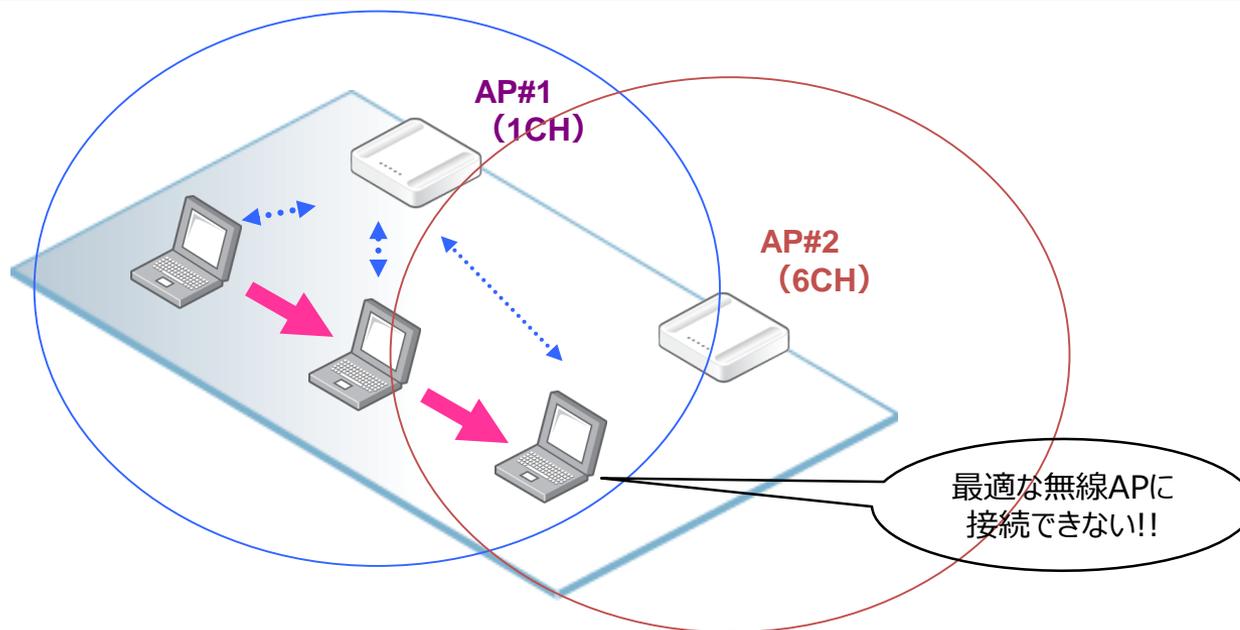


# 無線通信が遅い（電波強度）

対処ポイント  無線AP

無線端末

無線LAN環境



- 電波出力の強い無線APの存在  
「端末の接続分散ができない」、  
「最適な無線APに接続できない」などの  
事象が発生し、無線APの通信パフォーマンスが低下します。

➡  
次ページ

# 無線通信が遅い（電波強度）

対処ポイント  無線AP  無線端末  無線LAN環境

## ■ 状況

無線LANの通信速度は、電波強度で決まります。電波強度は、無線APに近いほど強く、離れるほど弱くなります。しかし、電波強度の強い無線APが近くにいることで、一つの無線APの接続に集中し通信帯域が混雑する、あるいは、無線APから離れた無線端末が適切な無線APに接続しないことで、その結果、無線AP全体の通信パフォーマンスの低下を引き起こすこととなります。

## ■ 対応策

無線APに接続している無線端末台数が、想定以上に接続されていないか確認しましょう。また、多くの無線APの電波強度は、初期状態で「最大」になっていることが多いため、サイトサーベイを実施することで、適切な電波強度を使用するようにしましょう。

## ■ 対処ポイント

（無線AP）

接続台数は、各種製品のリファレンスマニュアルのステータス「クライアント」にて確認できます。また、電波強度は、各種製品のリファレンスマニュアルから「無線」の設定を確認します。パラメーター項目より「送信出力」にて、電波の出力強度を調整します。

（無線LAN環境）

最適な電波の出力強度を得るため、無線サイトサーベイを実施し、無線APの適切な設置場所も含め、調査します。



前ページ